

**製品名: MRPS35 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe87776**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW:37 kDa; Observed MW:37 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	MRPS35
別名	MDS023; MRPS28; MRP-S28; HDCMD11P
遺伝子ID	60488
SwissProt ID	P82673
免疫原	ヒトMRPS35の合成ペプチド

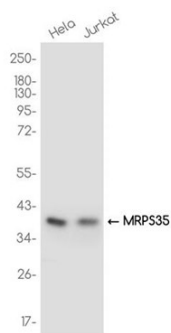
**背景**

哺乳類のミトコンドリアリボソームタンパク質は核遺伝子によってコードされ、ミトコンドリア内でのタンパク質合成を助ける。ミ

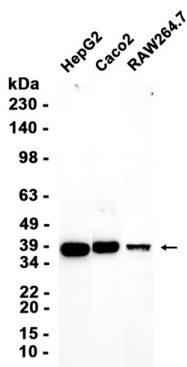
トコンドリアリボソーム (ミトリボソーム) は、小さな 28S サブユニットと大きな 39S サブユニットからなる。原核生物リボソームと比較して、ミトコンドリアリボソームのタンパク質と rRNA の比率は 75% と推定されるが、原核生物リボソームではこの比率が逆転している。哺乳類ミトリボソームと原核生物リボソームのもう一つの違いは、原核生物リボソームには 5S rRNA が含まれることである。種によってミトリボソームを構成するタンパク質の配列は大きく異なり、時には生化学的性質も異なるため、配列相同性による容易な認識を妨げている。この遺伝子は、文献において紛らわしい命名法となっていた 28S サブユニットタンパク質をコードしている。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする選択的スプライシング転写バリエーションが見つかっている。この遺伝子に対応する偽遺伝子は、染色体 3p、5q、および 10q 上に見出される。 [RefSeq 提供、2010 年 7 月]

## 研究分野

## 画像データ



MRPS35 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用して、HeLa、Jurkat 細胞からの抽出物をウエスタンブロット分析しました。



AMRe87776 を 1:1000 で使用して HepG2、Caco2、RAW264.7 細胞抽出物のウエスタンブロット分析。